

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年9月27日(2018.9.27)

【公表番号】特表2017-534129(P2017-534129A)

【公表日】平成29年11月16日(2017.11.16)

【年通号数】公開・登録公報2017-044

【出願番号】特願2017-529590(P2017-529590)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/10 (2012.01)

【F I】

G 06 Q 50/10

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月17日(2018.8.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

環境の、3次元空間の座標データを含むビデオフィードから少なくとも1つの関心オブジェクトを識別し、

前記座標データは前記ビデオフィードに割り当てられ、

前記識別することは、

クリッピング境界として前記環境内の面の部分を識別し、

前記面の識別された部分に基づいて代表面を計算し、

所定値分、前記代表面をオフセットすることで、前記環境内の前記面を変更し、

前記クリッピング境界でのクリッピングの可否をユーザに促し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが受け入れられた場合、前記代表面の背後の環境の部分を除去し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが拒絶された場合、前記代表面の変更をユーザに促す、

ことを含むアクションを実行することで、前記環境のビデオフィードを処理することを含み、

前記環境の前記ビデオフィード及び前記座標データから、前記少なくとも1つの関心オブジェクトの複数の測定値を推定し、

前記複数の測定値は前記少なくとも1つのオブジェクトの大きさの情報を含み、

識別された関心オブジェクトの各々及び対応する複数の測定値の目録を生成し、

関心オブジェクトの各々にオブジェクトタイプを割り当てることで、少なくとも1つの前記関心オブジェクトを分類し、

前記分類することは、

複数の大きさの範囲を含むライブラリと関心オブジェクトの各々の前記大きさの情報を比較し、

前記複数の大きさの範囲の各々は、複数のオブジェクトタイプの1つに対応し、

前記複数の大きさの範囲の1つに該当する前記関心オブジェクトの前記大きさの情報に基づいて関心オブジェクトの各々に前記ライブラリの前記複数のオブジェクトタイプの1つを割り当てる、

ことを含み、

推定された移動時間及び推定された移動コストの一方を、生成された目録に基づいて、算出する、

移動を推定するコンピュータ実装方法。

【請求項 2】

推定された前記複数の測定値を、音声入力に応じて検証することをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

前記環境の3次元シミュレーション、3次元カメラで記録されたビデオ、及び、前記環境の前記ビデオフィードへの画像認識アルゴリズムの適用の1つから前記座標データが導出される、

請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記環境の前記ビデオフィードを生成するためにビデオファイルを記録し、前記ビデオファイルを記録する命令を提供するためにリモートユーザにコールする、ことをさらに含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

推定された前記移動時間及び推定された前記移動コストは、さらに、前記環境の位置及び提案された目的地の一方に基づく、

請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

分類した前記関心オブジェクトを検証するようユーザに促すこと、
前記複数の測定値に基づいて前記ユーザに追加サービスを申し出ること、
の一方をさらに含む、
請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記複数の測定値及び前記環境の前記ビデオフィードの一方に基づいて、前記少なくとも1つの関心オブジェクトを移動する命令セットを選択する、ことをさらに含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項 8】

前記複数の測定値はベクトルフォーマット測定値を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

コンピュータ可読媒体に記録され、実行されると移動を推定するように動作し、プログラムコードを含む、プログラム製品であって、

前記プログラムコードは、

環境の、3次元空間の座標データを含むビデオフィードから少なくとも1つの関心オブジェクトを識別し、

前記座標データは前記ビデオフィードに割り当てられ、

前記識別することは、

クリッピング境界として前記環境内の面の部分を識別し、

前記面の識別された部分に基づいて代表面を計算し、

所定値分、前記代表面をオフセットすることで、前記環境内の前記面を変更し、

前記クリッピング境界でのクリッピングの可否をユーザに促し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが受け入れられた場合、前記代表面の背後の環境の部分を除去し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが拒絶された場合、前記代表面の変更をユーザに促す、

ことを含むアクションを実行することで、前記環境のビデオフィードを処理することを含み、

前記環境の前記ビデオフィード及び前記座標データから、前記少なくとも1つの関心オ

プロジェクトの複数の測定値を推定し、

前記複数の測定値は前記少なくとも1つのオブジェクトの大きさの情報を含み、

識別された関心オブジェクトの各々及び対応する複数の測定値の目録を生成し、

関心オブジェクトの各々にオブジェクトタイプを割り当てることで、少なくとも1つの前記関心オブジェクトを分類し、

前記分類することは、

複数の大きさの範囲を含むライブラリと関心オブジェクトの各々の前記大きさの情報を比較し、

前記複数の大きさの範囲の各々は、複数のオブジェクトタイプの1つに対応し、

前記複数の大きさの範囲の1つに該当する前記関心オブジェクトの前記大きさの情報に基づいて関心オブジェクトの各々に前記ライブラリの前記複数のオブジェクトタイプの1つを割り当てる、

ことを含み、

分類された前記関心オブジェクトを検証するようユーザに促し、

推定された移動時間及び推定された移動コストの一方を、生成された目録に基づいて、算出する、

ことをコンピュータシステムに実行させる、

プログラム製品。

【請求項10】

推定された前記複数の測定値を、音声入力に応じて、検証する、ことを前記コンピュータシステムに実行させるためのプログラムコードをさらに含む、請求項9に記載のプログラム製品。

【請求項11】

前記環境の3次元シミュレーション、3次元カメラで記録されたビデオ、及び、前記環境の前記ビデオフィードへの画像認識アルゴリズムの適用の1つから前記座標データが導出される、

請求項9に記載のプログラム製品。

【請求項12】

前記環境の前記ビデオフィードを生成するためにビデオファイルを記録する、

ことをコンピュータシステムに実行させるためのプログラムコードをさらに含む、

請求項9に記載のプログラム製品。

【請求項13】

前記ビデオファイルを記録する命令を提供するためにリモートユーザにコントラクトをとる、ことをコンピュータシステムに実行させるためのプログラムコードをさらに含む、請求項12に記載のプログラム製品。

【請求項14】

前記複数の測定値は、前記少なくとも1つの関心オブジェクトの大きさ、密度及び重さの1つを含む、請求項9に記載のプログラム製品。

【請求項15】

推定された前記移動時間及び推定された前記移動コストは、前記環境の位置及び提案された目的地に基づく、請求項9に記載のプログラム製品。

【請求項16】

前記環境の前記位置は、前記環境の前記ビデオフィードを記録するデバイスのGPSデータから取得される、請求項15に記載のプログラム製品。

【請求項17】

前記複数の測定値に基づいて、ユーザに追加サービスを申し出る、ことを前記コンピュータシステムに実行させるためのプログラムコードをさらに含む、請求項10に記載のプログラム製品。

【請求項18】

移動を推定するシステムであって、

環境の、3次元空間の座標データを含むビデオフィードから少なくとも1つの関心オブジェクトを識別する識別手段であって、

前記座標データは前記ビデオフィードに割り当てられ、

前記識別することは、

クリッピング境界として前記環境内の面の部分を識別し、

前記面の識別された部分に基づいて代表面を計算し、

所定値分、前記代表面をオフセットすることで、前記環境内の前記面を変更し、

前記クリッピング境界でのクリッピングの可否をユーザに促し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが受け入れられた場合、前記代表面の背後の環境の部分を除去し、

前記クリッピング境界でのクリッピングが拒絶された場合、前記代表面の変更をユーザに促す、

ことを含むアクションを実行することで、前記環境のビデオフィードを処理することを含む、前記識別手段と、

前記環境の前記ビデオフィード及び前記座標データから、前記少なくとも1つの関心オブジェクトの複数の測定値を推定し、前記複数の測定値は前記少なくとも1つのオブジェクトの大きさの情報を含み、識別された関心オブジェクトの各々及び対応する複数の測定値の目録を生成し、関心オブジェクトの各々にオブジェクトタイプを割り当てることで、少なくとも1つの前記関心オブジェクトを分類するデータ処理モジュールであって、

前記分類することは、

複数の大きさの範囲を含むライブラリと関心オブジェクトの各々の前記大きさの情報を比較し、

前記複数の大きさの範囲の各々は、複数のオブジェクトタイプの1つに対応し、

前記複数の大きさの範囲の1つに該当する前記関心オブジェクトの前記大きさの情報に基づいて関心オブジェクトの各々に前記ライブラリの前記複数のオブジェクトタイプの1つを割り当てる、

ことを含む、前記データ処理モジュールと、

推定された移動時間及び推定された移動コストの一方を、生成された目録に基づいて、算出する算出手段と、

を含む、

少なくとも1つの計算処理デバイスを含む、

システム。